

平成26年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第1回）議事要旨

1 日 時 平成26年7月9日（水）14:00～17:15

2 場 所 新見公立大学 本館2階 会議室B

3 出席者

(1) 評価委員会 新中委員長、森口委員、杉委員

(2) 公立大学 難波学長、奥舎事務局長、斉藤学生部次長、古屋次長、吉田参与、
中村主査、西川主任

(3) 事務局 上山課長、関野係長、赤木主任

4 議 事

(1) 平成25年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

「平成25年度事業報告書」、「平成25年度に係る業務の実績に関する項目別実績報告書」、「平成25年度財務諸表」、「平成25年度決算報告書」の各資料に基づき、公立大学から説明を受けた。

今回の評価委員会では、大学からの説明にとどめ、次回評価委員会（7月24日（木）午後1時30分～）にて審議することとした。詳細は、以下のとおり。

| 委員発言要旨 | 事務局回答要旨 |
|--|---|
| <p>[事業報告書について] 特になし</p> <p>[項目別実績報告書について] 1 P12 FD集会について (1) いつ頃から始めているのか。</p> <p>2 P10 小学校での読書の時間への参加について (1) 参加しているのは西方小学校だけか。 (2) 幼児期の読み聞かせは重要なものであり、良い取り組みだと思うので他の学校へも広げられないか。</p> <p>3 P8 外国語教育について (1) 「国際交流活動」の内容は。</p> | <p>[事業報告書について]</p> <p>[項目別実績報告書について] (1) 平成17年ごろから全国の大学に先駆けて始めた。</p> <p>(1) 西方小学校だけである。 (2) 全体へ広げることは難しいが近隣の小学校であれば対応できるかもしれないので今後検討したい。</p> <p>(1) ニューヨーク、カンボジア、メルボルンへの10日間程度の短期</p> |

| | |
|--|---|
| <p>(2) 34%という履修率は高いのか。</p> <p>(3) 効果はどうか。</p> <p>4 P14 研究の実施体制について</p> <p>(1) 自己評価があまりよくないようだが、科学研究費補助金申請の結果等の影響か。</p> <p>5 P14 学生の確保について</p> <p>(1) 入試へのセンター試験の利用はしていないのか。</p> <p>(2) 高校への訪問を減らしているようだが理由は。</p> <p>(3) 県内高校の反応は。</p> <p>(4) オープンキャンパスの開催時期はどう見直したのか。</p> <p>6 P20 評価制度について</p> <p>(1) 自己評価が2と低くなっているが理由</p> | <p>研修。看護学部だけではなく幼児教育学科、地域福祉学科へも募集している。看護学科は単位化している。</p> <p>(2) 率としては高い。なお、後援会から1人5万円の補助が出ている。</p> <p>(3) 研修で刺激を受けた卒業生がJICAで研修を受けて来月からアフリカへ行く話も聞いており、効果は出ていると考える。</p> <p>1 1件申請したが、採択は0件であったが、申請書を提出すること自体がかなりの労力を要するものである。そういったところで自己評価は3としている。</p> <p>(1) 看護学部はセンター試験がベースになっている。幼児教育も利用がある。このセンター利用により幼児教育と地域福祉の併願が可能となっている。</p> <p>(2) 訪問数を増やしすぎたため教員への負担が重くなってきた。そのため対象校を絞り効率化を図った。</p> <p>(3) 看護学科は四年制になってから増えてきた。</p> <p>(4) 大学と短大で夏休みに入る時期が違うため、分けて行うとともに回数も増やした。</p> <p>(1) 岡大などは多くの項目で教員を</p> |
|--|---|

| | |
|--|--|
| <p>は。</p> <p>[財務諸表について] 特になし</p> <p>[決算報告書について] 特になし</p> | <p>評価するようなシステムを作っているが、そういったものは全くできていないのが現状である。本学のような小規模校では評価すること自体の是非もありシステム作りが困難なため手が付けられていない。</p> <p>[財務諸表について]</p> <p>[決算報告書について]</p> |
|--|--|

(2) 第1期中期目標期間に係る事業報告書の評価及び積立金の繰越承認について

「第1期中期目標期間に係る事業報告書」、「公立大学法人新見公立大学の第1期中期目標期間に係る積立金の繰越承認について」の各資料に基づき、公立大学から説明を受けた。

今回の評価委員会では、大学からの説明にとどめ、今後別途審議することとした。

以上